

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援センターぼけっとクラブあしかが		
○保護者評価実施期間	令和6年 9月 17日		～ 令和6年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	77人	(回答者数) 57人
○従業者評価実施期間	令和6年 9月 17日		～ 令和6年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童発達支援計画に沿った支援を行っている。	・より良い支援ができるようにケース会議、策定会議を行う。	・職員が共通理解を図り、一貫性を持った療育を行う。
2	・相談支援事業所なかよしが併設されている。モニタリング等相談業務が充実している。	・利用者からの相談に随時対応している。	・今後も利用者に寄り添い、相談しやすい環境作り、スキルアップを心掛け、信頼関係を築く。
3	・小集団指導(未就園児、年中児、年長児)、個別指導の充実。 ・専門職言語聴覚士を配置している。	・個々の特性を配慮し、対応している。 ・ことばについて心配なケースも療育することで、改善された。	・子どもたちが、喜んで通所できるように課題を検討している。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・非常時等の対応について廊下に掲示してあるが周知されていない。	・週1回の利用児が多く、避難訓練に参加する機会が少ない。 ・廊下に掲示してあるが、見ていないようだ。	・避難訓練には、たくさんが参加できるように配慮する。 ・廊下にマニュアルが掲示してあることを伝え、見て頂く。
2	・保護者会の活動が少ない。	・フリートーク会を実施しているが、仕事の都合で参加できない。といった声が聞かれた。また、こういった会に消極的な保護者もみられる。	・たくさんの方に参加して頂けるように日時を検討する。好評であり、回数、時間を増やして欲しい。といった意見があった。ニーズに応えていきたい。
3	・ホームページを定期的に更新する。	・ホームページについて、利用者に周知されていない。	・ホームページ、SNSを定期的に発信していきたい。また、発信していることを利用者に周知していく。